

美 桑 が 丘

《 校 訓 》

『 創 造 敬 愛 』

下川中学校 学校だより第9号

H30. 12. 21発行

2学期を終えるにあたって

下川中学校長 貞 弘 真 悟

今年は初雪が遅く、11月の半ば頃までは「ひょっとしたら根雪にならず12月に突入か」と、甘いことを考えていました。しかし、帳尻合わせなのか、12月に入ってから降量が多く一段と冷え、さすがに下川町という気候になりました。早いもので、平成最後の年末を迎える時期となり、今日で2学期も終了しました。今年も残すところ10日間。年越しの忙しさに連日の雪かきが重なり、大変お疲れでお忙しい毎日をご過ごされていることと思います。今年も、中学校へのご理解、ご支援、本当にありがとうございました。

さて、「今年の漢字」が発表されました。平成の世の終わり、平昌五輪の年であることから『平』が有力視されていたようですが、『災』に決まりました。「各地で地震や台風、豪雨、猛暑などさまざまな災害が発生したこと」がその理由のようです。確かに今年を振り返れば、北海道にも、梅雨のような長雨が降り、上陸することなく温帯低気圧に変化してきた台風がまともに直撃し、9月には胆振東部地震が発生するなど、天災の多かった年でした。「ブラックアウト」という聞き慣れない言葉が報道番組でひっきりなしに使用され、停電した時の危機管理が問われもしました。『災』が「今年の漢字」に選ばれたのは、2回目だそうです。前は2004年「大型台風が毎週のように日本列島に上陸し、新潟中越地震が発生した」ことが理由だそうです。しかし、同じように大きな天災に見舞われた2011年、そうです、東日本大震災が発生した年の漢字は「絆」でした。

来年は、年号が変わる変革の年です。来年の「今年の漢字」は、マイナスイメージをもつ漢字に決まらないように、もし、悲しいことが起こったとしても、プラスに変化することが出来るような漢字が選ばれてほしいと思います。

何はともあれ、今学期も大過なく終わることができホッとしています。明日から25日間の冬季休業に入ります。冬季休業が、子どもたちにとって充実したものとなり、1月16日には元気な姿で始業式を迎えられるよう、ご家庭でのご支援、地域での見守りをいただければ幸いです。皆様、良いお年をお迎えください。

追伸 昨年の下川中の漢字は「白」と「熊」でしたが、今年は何にしようかな？

※注）「白」と「熊」のくだりは、校長が勝手に決めていることです…

中学校の制服を譲って下さい！

下川中学校 PTA では、毎年お子さんが中学校を卒業して、着なくなった制服を無償でお譲りいただき、再利用させていただいております。ご家庭でそのような制服がありましたら、ご面倒でも学校まで、ご持参していただきたいと思っております。ご協力をお願いします。

学校閉庁日のお知らせ

7月の学校だよりでもご連絡させていただきましたが、冬季休業中の12月29日（土）～1月4日（金）を閉庁日とし、学校を閉じます。緊急の連絡を取りたい場合は、町教委へご連絡下さい。

下川町教育委員会（4-2511）

